

News Release

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2025年9月9日

NTT東日本株式会社 福島支店

～「NTT東日本ふくしまの森」海岸防災林再生プロジェクト～

震災からの再生へー松川浦でクロマツ1750本の保全活動を実施します

NTT 東日本株式会社 福島支店(支店長:大橋 真孝、以下 NTT 東日本福島支店)は、東日本大震災で多くの被害が出た海岸防災林の再生に向け、2017年度より「NTT 東日本ふくしまの森」(福島県相馬市松川浦地区)において、クロマツの植樹および保全活動の一環である下草刈りを実施してまいりました。

本年度も下記により社員やその家族等のボランティアによる下草刈り作業を実施いたします。

記

1. 背景と目的

東日本大震災により被災した海岸防災林の復旧・再生をめざす、林野庁の『『みどりのきずな』再生プロジェクト』に参画する特定非営利活動法人しんりん様と協働し、福島県相馬市における海岸防災林の植樹から保全までの生長管理活動について継続的に取り組んでいるものです。

2. 日時・場所

(1)日時: 2025年9月19日(金) 10:00～12:30(予定)

※雨天の場合は9月20日(土)に延期

※作業の進行状況により、終了時間が早まる場合があります。

(2)場所: 福島県相馬市松川浦(相馬市磯部字大洲国有林 0.35ha・1750本)

3. 活動内容

2017年に植樹を行ったクロマツ 1750本の保全・生長を目的に下草刈り作業を行います。

4. 参加予定者／参加者数

NTT 東日本グループ社員とその家族、OBOG、および特定非営利活動法人しんりん様／約40名

【本報道発表に関するお問い合わせ先】

NTT 東日本 福島支店 広報担当

佐藤・本間・二階堂 fuku_kisou2-gm@east.ntt.co.jp

「NTT 東日本ふくしまの森プロジェクト」について

福島県相馬市松川浦一帯は、被災前は林齢が 100 年を超えるクロマツを主体とする海岸防災林が広がり、松川浦県立自然公園に指定されるとともに、「日本の白砂青松百選」にも選ばれていました。

風光明媚な松川浦も、東日本大震災の津波により広範囲におよび被災しました。

海岸防災林は、潮風や飛砂から農地や宅地等を保全するとともに、津波に対しての一定の被害軽減効果を有するものであり、被災地の復旧・復興に向けて、海岸防災林の復旧・再生が必要とされております。

NTT 東日本宮城事業部は、2015 年度から「NTT 東日本みやぎの森プロジェクト」として、宮城県内の被災地における海岸防災林の再生に取り組んできており、2017 年「NTT 東日本ふくしまの森プロジェクト」として福島県に拡大しました。

「NTT 東日本ふくしまの森プロジェクト」を通して、更なる東北復興への貢献を目指しています。

<昨年度の実施模様>

